



TAKATSU NETWORK

医療法人社団 亮正会 総合高津中央病院
川崎市高津区溝口1-16-7 TEL 044-822-6121
http://www.takatsuhosp.or.jp

新

高津中央病院だより

(財)日本医療機能評価機構認定病院

2026年◆新春号(2026年1月発行)

Vol.91

季節の写真館

田貫湖の秋や富士

「逆さ富士」撮影スポット

静岡県富士宮市「田貫湖」にて。

撮影：システム課 降旗 守



総合高津中央病院 理念・基本方針

理念

医療を通じて地域社会に貢献します

基本方針

1. 地域の皆様に愛される病院、親切、迅速、奉仕について最善の努力をします
1. たゆみない研鑽と医道の高揚に努め、安全で質の高い開かれた医療の提供をめざします
1. 地域の救急医療に全力で対応します
1. 保健、福祉の全面的な支援を行います

巻頭言

新年度に向けて

病院長 中村 良司



午年になったこの1月から当院は新しい病棟編制に変わり、2号館3階のリハビリテーションスペースおよび4階の新医局の工事などが実施され、いよいよこの令和7年度の最後の3か月は、病棟の完成形での挑戦の時となります。いつも言うことですが、挑戦ですから、予想だにできなかったアクシデントが起こったり、痛みを伴う改革も必要になるかも知れません。以前にも述べましたように、革新的な発想と粘り強い実行力で、私たち自身がイノベーションを起こさねばなりません。いつも申し上げているよ

うに、この3か月間が、これ以降の数年間の行方を占う期間になります。

そしてこれも繰り返しになりますが、創設以来の当院の理念である「医療を通じて地域社会に貢献する」という目標を維持・発展させていけるように、残された職員全員が協力し合う必要があります。午年のこの一年を、希望を胸に抱いて、皆で勢いよく駆け抜けて、良き一年を形作っていきましょう。

新年のご挨拶と 年末年始のリハビリテーションの実施について

リハビリテーション部 部長 足立雄介

2026年になり、本年も総合高津中央病院のリハビリテーション部を宜しく申し上げます。当院は昨年から今年にかけての年末年始について、初めてリハビリスタッフが出勤して大晦日も元旦も休まずにリハビリを実施しました。

患者さまにとって、1日の早い回復期を願っておりより充実したリハビリテーションの実施をしていければと考えています。

2026年に入り、新しいリハビリテーション室を構える予定であり、年始からその準備をさせていただきます。

患者さまご家族さまには色々とお不便をおかけしますが、宜しくお願いいたします。

2026年が皆さまにとってよりよい1年になりますよう、総合高津中央病院のリハビリテーションスタッフ一同より一層地域に貢献していきます。



看護部 トピックス キャンドルサービス

昭和56年から看護サービスの一環として開催している冬の恒例イベント、キャンドルサービスを12月19日夕刻に行いました。この時期に入院、透析されている患者さまに少しでもクリスマスの気分を味わっていただきたく看護部中心に企画させていただきました。

病棟にはクリスマスソングが流れ、なるべく消灯、キャンドルを持ちながらサンタに扮した医師や病棟スタッフ、セラピストなど多くのスタッフに参加しても

らいました。病室の前で「メリークリスマス！」と声をかけ、患者さま一人ひとりへ、クリスマスカードとクリスマスプレゼントをお渡ししました。患者さまは楽しみにされていたようで、訪問するサンタを出待ちし、自らのスマートフォンで写真を撮られる方もいらっしゃいました。また、感謝のあまり涙される患者さまもおられ、企画した私たちも大変嬉しく、感謝の気持ちでいっぱいになりました。

その日の夕食は栄養科手作りの心温まるクリスマスメニューが用意されました。

短い時間ではありましたが、心温まるひとときを患者さまと一緒に過ごすことができました。来年もまた、患者さまたちにたくさんの笑顔をお届けしたいと思います。



新任ドクター紹介

名前

あかがわ ゆり
赤川 由里

卒業大学 帝京大学

卒業年度 2009年

専門領域 血液内科

資格等

日本専門医機構 内科専門医、日本血液内科学会専門医、日本医師会認定産業医

自己紹介

「日々改善」を合言葉に何でも直ぐに話し合いが出来る職場が理想だと思っています。よろしくお願いいたします。



身近な病気にご用心!!

ワンポイントアドバイス

ヒートショック

「ヒートショック」は、単なる立ちくらみではなく、命に関わることもある非常に危険な現象です。実は、日本でヒートショックに関連して亡くなる方は年間約1.9万人と推計されており、これは交通事故による死亡者数の約6倍にもなります。どのような仕組みで起こり、どう防ぐべきか、大切なポイントをまとめました。

1. なぜ起こる？（メカニズム）

ヒートショックは、「急激な温度変化」による血圧の乱高下が原因です（図1）。

◇脱衣所（寒い）：血管が縮まり、血圧がグンと上昇。

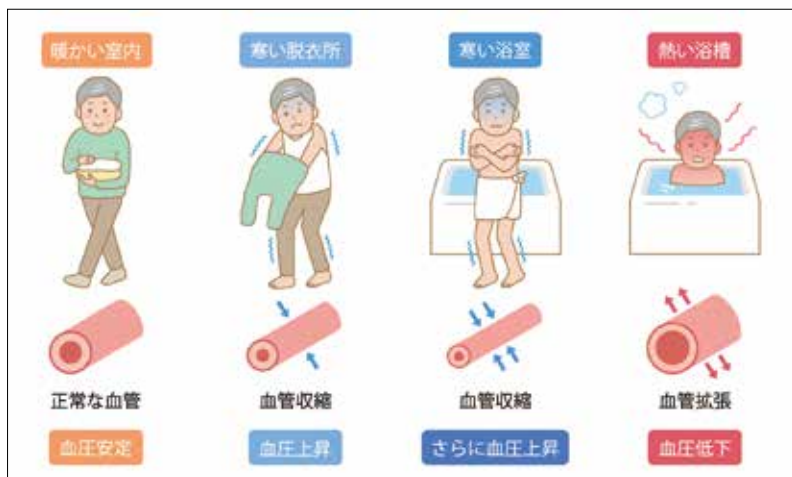
◇湯船（熱い）：血管が広がり、血圧が急激に低下。この変動が、心臓や脳に大きな負担をかけ、心筋梗塞や脳卒中、あるいは意識を失っての溺死を引き起こします。

2. 要注意チェックリスト

以下の項目に当てはまる方は、特にリスクが高いと言われています。

◇65歳以上（特に75歳以上は浴室での事故が増えます）

図1 ヒートショックのメカニズム



- ◇高血圧・糖尿病・脂質異常症などの持病がある
- ◇42度以上の熱いお風呂が好き
- ◇一番風呂に入ることが多い（浴室が冷え切っているため）
- ◇飲酒後にすぐ入浴する習慣がある

3. 明日からできる「温度のバリアフリー」対策

家の中の温度差をなくすことが最大の防御です。

- ◇脱衣所と浴室を温める
 - 脱衣所に小さなヒーターを置く。
 - 入浴の15分前に、シャワーでお湯を出しっぱなしにして蒸気で浴室を温める。
- ◇お湯の温度は「41度以下」
 - 42度を超えると体への負担が激増します。
- ◇「かけ湯」を徹底する
 - いきなり湯船に入らず、足先から順番にお湯をかけて体を慣らします。
- ◇入浴前後の水分補給
 - 脱水症状は血圧を不安定にします。コップ1杯の水を飲みましょう。
- ◇ゆっくり立ち上がる
 - 湯船から急に立ち上がると、脳に血が行かなくなり意識を失う（脳貧血）ことがあります。

4. もしもの時の対応

もし、家族が浴室でぐったりしているのを見つけたら

- ①すぐに浴槽の栓を抜く（沈んで溺れるのを防ぐ）。
- ②大声で助けを呼び、119番通報する。
- ③槽から出せるなら出し、出せなければ蓋の上で上半身を乗せるなどして、顔を水面から出します。

「冬のお風呂場」は家の中で最も危険な場所の一つと言えます。まずは、今日お風呂に入る際、給湯温度を一度「41度」に設定してみることから始めてみませんか？



新しい年を迎えるにあたり、お正月らしさを感じていただけるようおせち料理を提供しました。
お膳をご覧になった患者さまの表情を想像しながら、一品一品に意味のある伝統的な料理を大切に、見た目の彩りや食べやすさにも配慮し心を込めて調理しています。
これからも治療の一助となるよう安心と楽しみをお届けしていきたいと考えています。



◀ 1月1日 ▶

米飯、おせち（生酢・海老焼・市松蒲鉾・栗きんとん・黒豆・伊達巻・羊羹・花みかん 1/2）、煮み・海老湯葉包み

◀ 1月2日 ▶

散し寿司、松風焼き、菊花かぶ、まめ豆腐、紅白ゼリー、清汁（手毬麩・三つ葉）・鶏肉みそ焼き

◀ 1月3日 ▶

ゆかり御飯、むきかれの黄身焼、豆きんとん、金平牛蒡、寿かまぼこ、清汁（うずら・素麺）あずき白玉・ハンバーグ

個人情報
保護方針

情報社会において、個人情報の保護は非常に重要な課題です。
総合高津中央病院では、個人情報を適切に管理することを社会的責務と考え、個人情報保護に関する方針を以下のとおり定め、職員及び関係者に周知徹底を図り、これまで以上に個人情報保護に努めます。

- ① **個人情報の収集・利用・提供**
個人情報の保護・管理する体制を確立し、適切な個人情報の収集、利用および提供に関する内部規則を定め、これを遵守します。
- ② **個人情報の安全対策**
当院では個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざんおよび漏洩などに関する万全の予防措置を講ずることにより、個人情報の安全性・正確性の確保を図り、万一の問題発生時には速やかな是正対策を実施します。
- ③ **個人情報に関する法令・規範の遵守**
当院では個人情報に関する日本の法令、国の定める指針その他の規範を遵守します。
- ④ **教育および継続的改善**
個人情報保護体制を適切に維持するため、職員の教育・研修を徹底し、内部規則（主に運用ルール等）を継続的に見直し、改善します。
- ⑤ **診療情報の提供・開示**
診療情報の提供・開示に関しては、別途、当院個人情報管理規定に定めます。

▶ 総合高津中央病院



川崎市高津区溝口 1-16-7
TEL (044)822-6121 (代)
<http://www.takatsuhosp.or.jp>

▶ 高津中央クリニック（健診センター）



川崎市高津区溝口 1-16-3
TEL (044)822-1278 (代)